

NK-010K_ml ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車両に対応します。
・南海10000系
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！ ご注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット

【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

・カッティングマット	・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)	・直定規
・ピンセット	・楊枝、綿棒など	・塗装面を保護する柔らかい布
・ニッパ	・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)	・ボンチ(プッシュピンなども可)
・プラスドライバー	・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)	・サンドペーパー
・両面テープ	・ゴム系接着剤	・マスキングテープ
・木工ボンド	・プラモデル用接着剤	・瞬間接着剤
・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビ」など)		・遮光用の塗料(黒及び銀)

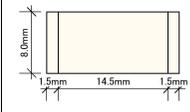
●取り付け手順

1. 分解する			2. 車体を加工する	
1-1 床板を外す	1-2 パンタグラフを外す	1-3 側窓を外す	2-1 ボディを遮光する	
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	パンタグラフを、脚をボディ内側から橋柱などで押して、外します	側窓を、前面との噛み合い部をコジって外します。	側窓を外すと、前面透明パーツとスカートが外れます。前面窓は外しません。前面窓は何かの拍子には外れることがあるので注意します。	
2-2 前面透明パーツを切断する			2-3 ライトレンズを加工する	2-4 ライトレンズを遮光する
前面透明パーツを、ライト部分の上辺で切断します。切断面をヤスリで整えます。			ライトレンズの内側・両サイドの突起を、削り取ります。	ライトレンズ周辺の内側・両端が少し盛り上がりがあります。ライトの裏側と面一になるように、ヤスリで整えます。
2-5 スカートを加工する			4. ライトユニットを取り付ける	
			4-1 ライトユニットを準備する	
スカートのボディ内側部分のうち、中央の貫通路窓に接する断面を、黒の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。高さは上端から1/2、範囲は後端から前面の丸印までです。			LED周辺の黒プラスチックの上下の縁部分、中央の部品(抵抗器)の上に、両面テープ片を貼ります。	
3. 床板を加工する			5. 配線する	
2-6 側窓を加工する	3-1 床板を加工する	3-2 シートを加工する	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	
側窓前端の突起を切り取ります。	床板端部の両側の突起を削り取ります。	シート前端の両側へ張り出した部分(約2mm)を切り取ります。	ライトユニットをライトレンズの裏側に沿うように貼付けます。点灯試験をしながら、LEDの光軸がレンズに合致するように調整します。	
4-2 貫通路窓を取り付ける			4-4 ライトユニットの取付	
貫通路窓をはめ、両面テープで固定します。			4-1で準備したライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	
4-3 スカートを取り付ける			5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	
スカートをはめ、両面テープで仮止めします。			本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓のカッターで、4片のアルミテープを切り出します。	
4-4 ライトユニットの取付			5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る	
4-1で準備したライトユニットをはめ、両面テープで固定します。			側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを載せます。ツメの先端からはみ出たテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所ツメの上に載せます。	

(5-1つづき)	5-2 側窓下をアルミテープで結ぶ	5-3 ライトユニットへ配線する
		
側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼りつけます。	両側窓の前後4箇所を同じように作業します。	3mm×81mmのアルミテープを2本用意し、前後のツメの間を結ぶように貼りつけます。中央のツメは下側を通します。
		1.5mm×20mmのアルミテープで、ライトユニットの給電パッドから側窓下まで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。

(5-3つづき)	5-4 側窓下の配線の接続
	
ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×4mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	5-1のアルミテープ、ライトユニットのアルミテープを接続するために、3mm×10mmのアルミテープを貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●乗務員室仕切りを取付ける(室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1 棧を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙 		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。(遮光に適した黒いプラ板を分売しています)	乗務員室仕切りの棧を、乗務員室扉後部の壁の前端寄りに、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、前側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、棧の前側に設置します。

NK-010K_ml 説明書 1.00
2022/10/16 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

